葵の園・柳生

通所リハビリテーション通信

第160号

2026年11月発行

リハビリのゴールは「自宅・地域での生活」



リハビリは施設で完結するものではありません！

通所リハビリの目的は、施設の中で上手に歩けるようになることだけではありません。私たちが目指しているのは、住み慣れた自宅で、その人らしい生活を続けていけることです。
リハビリスタッフは、歩く速さの変化や立ち上がりにくさなど、日々の身体の変化を丁寧に見ています。
ただ歩けるかどうかを見るのではなく、その人がその人らしく生活できているかを大切にしながら、身体機能や生活動作を評価しています。
通所リハビリは、施設で運動するだけの場所ではありません。
施設で見えた変化を、自宅での安心につなげていくことが大切です。
それが、私たち通所リハビリの大切な役割です。
どうぞお気軽にご相談ください。

秋の外出行事　～涼しい潮風香る塩釜を楽しもう～



マリンゲート塩釜でなごみ膳を味わい、港町らしいおいしさを満喫しました。その後は海鮮せんべい塩釜でせんべい焼き体験に挑戦し、お土産選びも楽しめて、塩釜らしさをたっぷり感じる一日になりました。







「リハビリスタッフと福祉用具専門相談員との連携」

～安心してご自宅で生活を続けるために～

寒さが増すこの時期は、筋力の低下や身体のこわばりにより、転倒のリスクが高まりやすくなります。
「最近ふらつきが増えた」「立ち上がりが大変になった」など、ご自宅での生活に不安を感じることはありませんか。
安心してご自宅での生活を続けるためには、生活動作や生活行為の専門家であるリハビリスタッフと、福祉用具の専門家である福祉用具専門相談員が連携し、ご本人やご家族と一緒に適切な支援方法を考えていくことが大切です。
通所リハビリでは、日々のリハビリを通して、身体機能や生活動作の状況を継続的に確認しています。必要に応じて居宅訪問も行い、施設内で見られた動作の特徴や課題を、ご自宅での生活につなげられるよう支援しています。
居宅訪問では、福祉用具専門相談員と協働しながら、福祉用具の選定や手すりの設置位置などを検討し、安全で安心して過ごせる生活環境づくりを支援しています。
施設でのリハビリは、施設の中だけで完結するものではありません。
リハビリを通して見えてきた生活機能の変化を在宅生活につなげ、その人らしい暮らしを続けられるよう支援してまいります。



定期的に福祉用具専門相談員と勉強会を開催している様子



手すりの高さに応じての段差昇降を評価している様子



11月

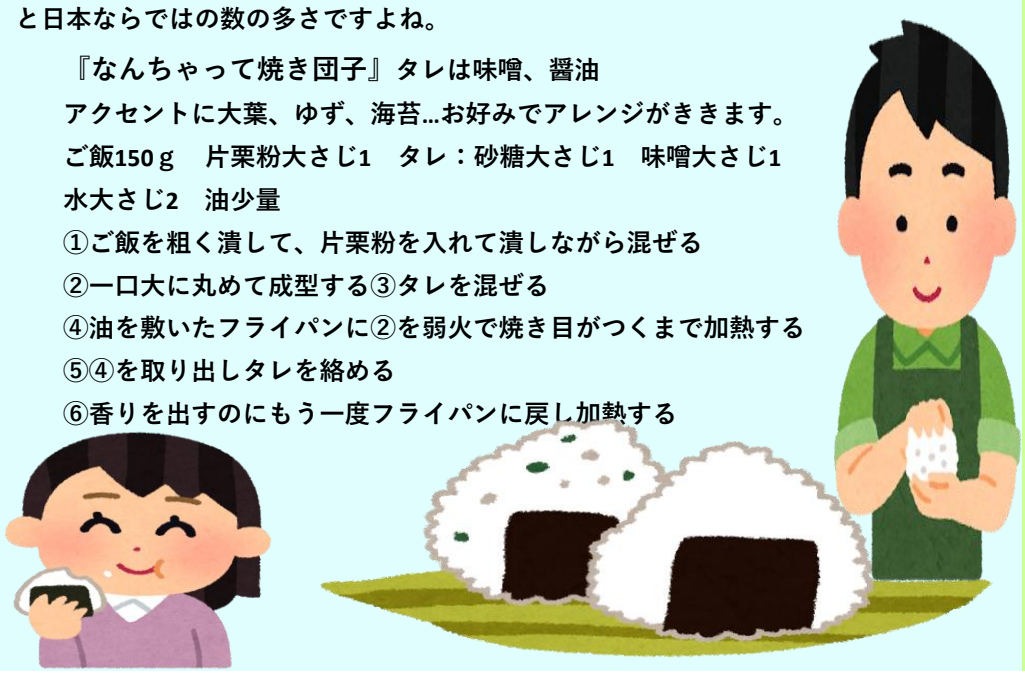
日	月	火	水	木	金	土
1	2 （講話）冬に気をつける便秘対策	3 文化の日 （講話）趣味でイキイキセカンドライフ	4 クラブ活動	5 楽しく！健康クイズ	6 クラブ活動	7 （講話）お口の健康
8 お休み	9 クラブ活動	10 （健康講話）冬場のあせもに注意	11 言語聴覚士による冬に備えるオーラルフレイル予防	12 クラブ活動	13 （講話）お口の健康	14 クラブ活動
15 お休み	16 理美容 （講話）趣味でイキイキセカンドライフ	17 理美容 クラブ活動	18 理美容 クラブ活動	19 理美容 （講話）握力アップで認知症予防	20 理美容 クラブ活動	21 理美容 （講話）冬に気をつける便秘対策
22 お休み	23 勤労感謝の日 脳トレと指体操	24 クラブ活動	25 管理栄養士による冬こそ摂りたいビタミンC	26 クラブ活動	27 作業療法士による手指の血行促進体操	28 クラブ活動
29 お休み	30 クラブ活動	1				

脳トレ・リズム体操は毎日実施します（11：05～11：20頃）
♫ 印の付いている日は13：10～音楽鑑賞、13：25～13：55 は音楽療法があります
♪ 印の付いている日は13：10～13：55　音楽鑑賞のみ

１１月、新米の季節になりました。

米の品種登録は約1000種類！栽培されているのは300種類、流通主要品種は25-30種類と日本ならではの数の多さですよね。

『なんちゃって焼き団子』タレは味噌、醤油
アクセントに大葉、ゆず、海苔…お好みでアレンジがききます。
ご飯150ｇ　片栗粉大さじ1　タレ：砂糖大さじ1　味噌大さじ1
水大さじ2　油少量
①ご飯を粗く潰して、片栗粉を入れて潰しながら混ぜる
②一口大に丸めて成型する③タレを混ぜる
④油を敷いたフライパンに②を弱火で焼き目がつくまで加熱する
⑤④を取り出しタレを絡める
⑥香りを出すのにもう一度フライパンに戻し加熱する



リハビリテーション　体験利用随時受付中

理学療法・作業療法・言語聴覚療法・音楽療法

空き情報

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
◎	◎	◎	◎	◎	◎

◎:十分空きあり　○:若干空きあり　△:要相談

短時間利用コースもございます。

ご希望の方は　022-381-8668　までご連絡ください。

ホームページはこちらからご覧ください

担当　針生・菊地・大友

発行元　・　介護老人保健施設　葵の園・柳生
仙台市太白区柳生字台57−1